

通信教育講座

# 共感を呼ぶ ストーリーテリング の実践



# 目次

1ヶ月自学習 ストーリーテリング（話す力）	1
第1章 ストーリーテリングとは何か	3
1-1 エトスとパトス	4
① 俺にも前説の経験があるんや	4
② エトス>パトス>ロゴス	6
1-2 ストーリーテリングとは？	8
1-3 ストーリーテリングが注目されている理由	10
1-4 相手を動かすストーリーテリング3つの要素	12
① 強面A部長の場合	13
② 人気者B君の場合	14
③ 中堅社員C君の場合	16
④ A部長、B君、C君に足りない要素	17
1-5 F C P分析	19
F C P自己チェック表	20
第2章 ストーリーテリングの基礎知識	21
2-1 分かりやすく説明する文章力	22
① 主役の登場はできるだけ早く	22
② 説明の後追いは厳禁	23
③ ポイントを明確に	25
④ 重複表現は避けよう	26
⑤ 長過ぎるセンテンスはNGです	27
⑥ 箇条書きを活用し、長さをそろえて韻を踏ませる	28

<b>2-2 説得力を生み出す話法</b>	<b>31</b>
① 必須！起承転結法	31
② 必須！三幕構成	33
③ 必須！S D S 法	34
④ 必須！P R E P 法	35
⑤ その他5種類の参考話法	36
(a) 参考 パラグラフライティング	36
(b) 参考 I M R A D	38
(c) 参考 D E S C 法	39
(d) 参考 お絵描き話法	41
(e) 参考 S P I N 話法	42
<b>2-3 人を動かすプロセス</b>	<b>44</b>
① 必須！A I D M A の法則	44
② 参考 A I S A S の法則	47
<b>1ヶ月目学習のまとめ</b>	<b>49</b>

<b>2ヶ月目学習 ストーリーテリング（伝える力）</b>	51
<b>第3章 何ごとも準備が大切</b>	53
3-1 相手を動かすとは	54
3-2 まずはキーメッセージを固定する	55
❶ 約束その1	55
❷ 約束その2	56
❸ 約束その3	56
3-3 経験談を棚卸ししよう	58
❶ 時系列想起	59
❷ 場所別想起	60
❸ <sup>ひと</sup> 人別想起	61
❹ モノ別想起	62
<b>第4章 ストーリーを作ってみよう</b>	63
4-1 棚卸ししたエピソードがコンテンツと結びついた例	64
4-2 ストーリーの基本構成（三幕構成）	67
❶ 三幕構成の流れ	67
❷ 各プロセスをさらに学ぼう	68
❸ 図書館のエピソードを検証してみよう	71
<b>第5章 コンテンツ作りのポイント</b>	73
5-1 事実→誇張→飛躍の法則	74
5-2 テメリットを活用する	76

5-3	どんな得をするのかを明確にする	78
①	生存	78
②	保証	78
③	節約	79
④	ご褒美	79
⑤	自尊心	79
⑥	未来	80
5-4	スペシャル感を組み込む	81
5-5	意図的に聞き手の共感を得る	83
5-6	“551の豚まん方式”を活用する	86
5-7	あらかじめ、地図やフレームを与える	88
 第6章 コンテンツをさらに練り上げよう		91
6-1	数字を活用する	92
6-2	簡潔に届けよう	94
6-3	第一印象を意識しよう	96
6-4	放送禁止用語を知っておこう	98
6-5	忘れられない瞬間をつくる	101
①	印象的な演出	101
②	心に残るフレーズを繰り返し投げ掛ける	102
③	インパクトのある映像／写真／図／表	103
④	インパクトのあるストーリー	104
6-6	クイズ化する	105
6-7	相手に応じたバランスを考える	108
2カ月目学習のまとめ 誰かに聞いてもらう		110

3ヶ月自学習 ストーリーテリング（語る力）	113
第7章 パフォーマンスの前提	115
7-1 メラビアンの法則	116
7-2 まず、何より謙虚であってください	118
第8章 パフォーマンスのポイント “秘伝の22か条”	121
8-1 相手を知るべし	122
8-2 緩急と強弱を操るべし	124
8-3 間を知るべし	126
8-4 会話を見せるべし	129
8-5 ラポールを築くべし	131
① ペーシング	132
② ミラーリング	132
③ バックトラッキング	133
8-6 空気はつくるべし	134
8-7 キャッチボールするべし	137
8-8 “状態が悪いときほど少しずつ”を意識するべし	139
8-9 緊張するべし	141
8-10 ネタくりをするべし	143
8-11 スイッチを押すべし	145
8-12 相手を動かすべし	147
8-13 親近感を与えるべし	148
8-14 ティーアップするべし	150
8-15 “笑いを取ろう”という邪念を捨てるべし	152
8-16 動きながら話すべし	154
8-17 テンションをコントロールするべし	156
8-18 まずは自分が笑うべし	158
8-19 聞き手の五感を使わせるべし	160
8-20 聞き取りにくさを演出するべし	162

8-21 想いを言葉にするべし .....	164
8-22 一生懸命に話すべし .....	166
3ヶ月目学習を終えて .....	168
<b>索引 .....</b>	<b>185</b>

通信教育講座

# 共感を呼ぶ ストーリーテリング の実践

ワーク  
ブック



職業訓練  
法

日本技能教育開発センター

# ワークブック

## 目次

### 1ヶ月自学習 ストーリーテリング（話す力） ..... 3

2-1 分かりやすく説明する文章力 .....	4
2-2 説得力を生み出す話法 .....	10
2-3 人を動かすプロセス .....	17

### 2ヶ月自学習 ストーリーテリング（伝える力） ..... 19

3-2 まずはキーメッセージを固定する .....	20
3-3 経験談を棚卸ししよう .....	21
4-2 ストーリーの基本構成（三幕構成） .....	31
5-1 事実→誇張→飛躍の法則 .....	34
5-2 テメリットを活用する .....	35
5-3 どんな得をするのかを明確にする .....	36
5-4 スペシャル感を組み込む .....	37
5-5 意図的に聞き手の共感を得る .....	38
5-6 “551の豚まん方式”を活用する .....	39
6-1 数字を活用する .....	40
6-3 第一印象を意識しよう .....	41
6-5 忘れられない瞬間をつくる .....	44
6-6 クイズ化する .....	47
6-7 相手に応じたバランスを考える .....	48
2ヶ月自学習まとめ1 トーク原稿作成トレーニング .....	49
2ヶ月自学習まとめ2 誰かに聞いてもらう .....	53

3ヶ月目学習 ストーリーテリング（語る力）	55
8-1 相手を知るべし	56
8-2 緩急と強弱を操るべし	57
8-3 <sup>ま</sup> 間を知るべし	60
8-4 会話を見せるべし	61
8-5 ラポールを築くべし	62
8-6 空気はつくるべし	64
8-7 キャッチボールするべし	66
8-8 “状態が悪いときほど少しずつ”を意識するべし	67
8-9 緊張するべし	68
8-10 ネタくりをするべし	69
8-11 スイッチを押すべし	70
8-12 相手を動かすべし	71
8-13 親近感を与えるべし	72
8-14 ティーアップするべし	73
8-16 動きながら話すべし	75
8-17 テンションをコントロールするべし	76
8-18 まずは自分が笑うべし	77
8-19 聞き手の五感を使わせるべし	78
8-21 想いを言葉にするべし	79
最終ミッション1	81
最終ミッション2	84